

○議長（茅沼隆文）

日程第５ 議案第３４号 平成２８年度開成町一般会計補正予算（第１号）についてを議題といたします。予算書の説明を順次担当課長に求めます。

財務課長。

○財務課長（田中栄之）

それでは、議案を朗読いたします。

議案第３４号 平成２８年度開成町一般会計補正予算（第１号）

平成２８年度開成町の一般会計補正予算（第１号）は、次に定めるところによる。歳入歳出予算の補正。

第１条、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ２５万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ５０億３，５９０万５，０００円とする。

第２項、歳入歳出の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第１表 歳入歳出予算補正」による。

平成２８年６月１７日提出、開成町長、府川裕一。

次のページをお開きください。

第１表、歳入歳出予算補正です。歳入、第１４款県支出金、右のページに移りまして、歳出、第２款総務費から第１３款予備費の全３款につきまして、総額２５万円の増額補正をするものでございます。

それでは、補正予算の詳細を、歳入歳出予算事項別明細書により説明をいたします。

１０ページ、１１ページをお願いします。

○企画政策課長（岩本浩二）

それでは、ご説明をさせていただきます。歳入１４款県支出金、２項県補助金、１２目総務費、県補助金、未病月間等推進事業補助金２５万円になります。

神奈川県におきまして、未病の概念を国内外に広く発信、普及するため、１０月を未病月間と定めております。その前後の期間におきまして、未病に関する取り組みを集中的に実施することから、この取り組みに対しまして、より多くの方により効果的、普及啓発活動を行うため、県内市町村において実施する未病に関連するイベントや、広報活動等に対しまして、１市町村につき１事業、対象経費の３分の１が未病月間等推進事業補助金として交付されることとされております。

開成町におきましては、１０月２日に開催を予定してございます、開成スポレクフェスティバル２０１６を対象事業といたしまして、予算額１００万円のうち、対象経費を７５万円といたしまして、３分の１に当たります２５万円を歳入として計上するものでございます。

次ページ、１２ページ、１３ページをお開きください。歳出になります。２款総務費、１項総務管理費、５目企画費、説明欄１、経常的一般管理費、未病サミット神奈川負担金２０万円になります。

昨年度から取り組みを開始いたしました、未病サミット神奈川の今年度事業といたしまして、神奈川発の未病産業の創出を目指すとともに、県民への未病概念の一層の

浸透、行動変革の促進を図るため、未病に関する最新技術の発信や、未病サミット神奈川宣言の具体化に向けた検討、未病概念の普及啓発について、産官学による取り組み等を計画して行います。

未病サミット神奈川は、引き続き知事、市町の首長等で構成する未病サミット神奈川実行委員会により運営され、予算につきましても、昨年度同様に県及び市町村の負担金、企業等の協賛金により編成されることが示されたことから、県西地域活性化プロジェクトとの関連性も踏まえまして、開成町からの負担金２０万円の増額を計上するものでございます。

続きまして、説明欄２、ブランディング戦略推進事業費、ブランディング支援業務委託料２１６万円の減額になります。平成２８年３月に、随時会議にて、ご審議をお願いいたしました、地方創生加速化交付金の交付決定に伴いまして、繰越明許のほうをお願いしてございましたが、足柄ローカルブランドの推進事業、１，３０４万５，０００円の内訳といたしまして、ブランディング支援業務委託、委託料４３２万円がございました。この４３２万円には、平成２８年度、開成町の当初予算におけますブランディング戦略推進事業費に計上してございました。ブランディング支援業務委託料２１６万円が含まれておりましたので、補助率１０分の１０でございます、加速化交付金側での執行として、今回減額をさせていただくものでございます。

○財務課長（田中栄之）

それでは、１３款予備費でございます。今回の補正による歳入歳出の差額を予備費２２１万円で調整をいたします。

説明は以上です。

○議長（茅沼隆文）

説明が終わりましたので、質疑を行います。質疑をどうぞ。質疑ございませんか。（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

では、質疑がないようですので、討論を行います。討論のある方はいらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

討論もないようですので、ここで採決を行います。

議案第３４号 平成２８年度開成町一般会計補正予算（第１号）について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（茅沼隆文）

着席ください。起立全員によって、可決いたしました。